

## Global Open Network Japan、 ブロックチェーンプラットフォーム「GO-NET」のサービス提供を発表

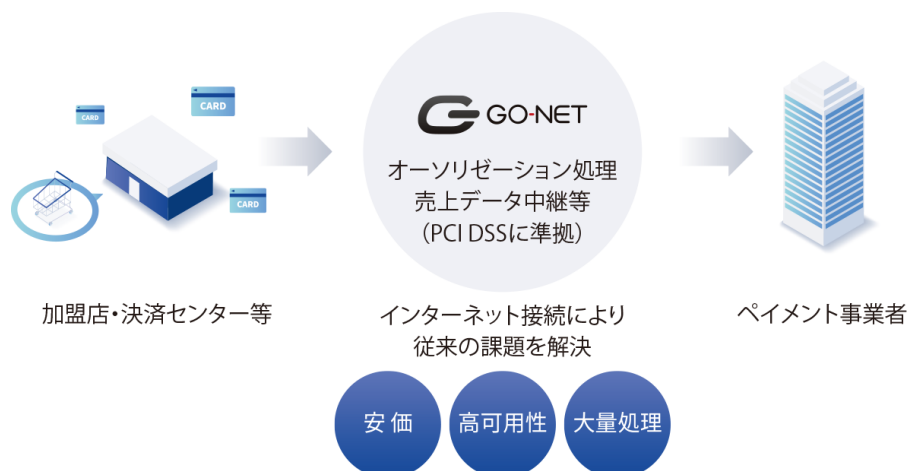
2021年4月5日より、第1弾サービス「GO-NET FM/センター接続サービス」を提供開始  
グローバルセキュリティ基準「PCI DSS」認定を取得し、安全性・高信頼性を確保

独自のブロックチェーンテクノロジーにより、高信頼・大容量・高速なペイメントネットワークを提供するGlobal Open Network Japan株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役CEO：徳永信二 以下、GO-NET Japan）は、ブロックチェーンプラットフォーム「GO-NET」の最初のサービスとして「GO-NET FM/センター接続サービス」の提供を2021年4月5日より開始いたしました。本格稼働に先立ち、2020年12月より試験運用・フィールドテストを行い、最終的な品質チェックを実施のうえ、サービス提供を開始しております。

「GO-NET」は、技術パートナーであるAkamai Technologies, Inc. (Akamai) とともに開発された革新的なブロックチェーンプラットフォームです。GO-NET Japanは、決済の限界を打ち破りキャッシュレス社会への移行を圧倒的に加速させるとともに、IoT社会を支える新時代のデジタルプラットフォームを通じて幅広いサービスを提供してまいります。

### ■ 「GO-NET FM/センター接続サービス」について

「GO-NET FM/センター接続サービス」は、クレジットカード利用時の販売承認（オーソリ）における加盟店／決済センターとクレジットカード会社のデータ中継を担うサービスであり、その際の決済データ（Financial Message）を改ざん不可能な形でブロックチェーンに記録するとともに、クレジットカード会社が負担するネットワークコストの大幅な削減を可能にします。



## 【特徴】

- 既存の国内ペイメントネットワークに比べ大幅に安価なサービス提供価格を実現
- 改ざん耐性・障害耐性など、ブロックチェーン本来のセキュリティ・可用性を保持
- 秒間10万件の処理能力とエンドツーエンドで概ね2秒以内のレスポンス
- 決済業界のグローバルセキュリティ基準PCI DSS認定を取得
- Akamaiの世界各地のサーバー網と経路最適化技術により、高速な決済通信を実現
- Akamaiプラットフォームが有する各種セキュリティ機能が、サイバー攻撃などのリスクを大幅に低減
- 三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）の厳格なクラウドセキュリティ基準もクリアし、決済インフラに求められる信頼性を確保

## 【開発の背景】

日本国内においてキャッシュレス化の重要性やメリットが再認識され、官民が一体となった積極的な取り組みが推進されています。しかしながら、キャッシュレスの裾野拡大が進む中、少額決済シーンでの加盟店手数料収入に占めるネットワーク利用料の割合が高まりアクワイアラ（加盟店契約会社）の収益を圧迫するなど、業界のコスト構造に起因する様々な課題が顕在化しつつあります。キャッシュレス化のさらなる加速のためには、このような課題の根本解決が不可欠であると考え、新時代のキャッシュレスを支える新たなインフラとして「GO-NET」プラットフォームの開発を進め、第1弾のサービスとして「GO-NET FM/センター接続サービス」を上市する運びとなりました。本サービスを皮切りに、GO-NET Japanは様々な革新的サービスを提供し「決済の限界を打ち破る」取り組みを推進してまいります。

## 【本サービスの位置づけ・今後の計画】

2020年12月にセイコーソリューションズ株式会社のCREPiCO決済情報処理センターと接続し、クレジットカード会社の三菱UFJニコス株式会社をローンチカスタマーとして試験運用を開始、2021年4月5日より本格稼働を開始いたしました。「GO-NET FM/センター接続サービス」で実装するFinancial Message送信機能は、金融取引電文フォーマットの国際標準規格であるISO8583を採用し、決済業界のグローバルセキュリティ基準であるPCI DSS認定も取得した汎用性・信頼性の高いデータ送信機能であり、今後展開するすべてのGO-NET製品の基礎となるものです。従って「GO-NET FM/センター接続サービス」を第1弾のサービスとしてリリースし安定稼働させることは、当社にとって非常に大きな意味を持ちます。今後はFinancial Message機能に様々な機能を付加した新たなサービスを順次展開してまいります。

### ■パートナー各社によるコメント（社名五十音順）

#### セイコーソリューションズ株式会社 データサービス本部 常務執行役員 渡辺 洋幸 様

弊社では1999年に日本初のモバイル決済端末をリリースし、同時にクレジットカードをはじめ電子マネー、デビットカード、ペイジー、QRコード決済などの情報処理センターを運営しております。CREPiCO決済情報処理センターでは、PCI DSSを2016年に取得し、安全性と安定性の両立に努めております。弊社もGlobal Open Network Japan様のサービスを活用させていただくことにより、加盟店様やカード会社様のビジネス拡大に貢献できるよう一層励んでまいります。

#### ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 戦略企画部長 ステファン・アダムス 様

このたびのGlobal Open Network Japan株式会社の「GO-NET FM/センター接続サービス」の提供開始を心より歓迎

いたします。官民一体となりキャッシュレスが一層浸透しつつある近年、タッチ決済などのより簡便・スマートに決済を完了できるソリューションの普及に伴い、日常のあらゆるシーンにおいてキャッシュレスを体験できることが一般の消費者様の中でも当たり前のものとなりつつあります。そういった中でとりわけ飲料自動販売機など少額かつ高頻度の決済シーンにおけるカード取扱いのニーズも増しており、アクワイアラ様はじめ関係各社のビジネス効率化に繋がる本サービスの提供開始はキャッシュレスの流れを一層後押ししていただけるものと確信しております。今後もGlobal Open Network Japan株式会社との協業を通じて、どこでもいつでも、決済ができる環境作りを目指します。

**株式会社日立製作所 金融ビジネスユニット金融第一システム事業部 システム統括本部長 長嵐 伸夫 様**

このたびはGlobal Open Network Japan様の「GO-NET FM/センター接続サービス」の提供開始を心よりお慶び申し上げます。日立は「GO-NET」のシステム開発の一部に携わらせていただきました。本サービスは「決済の限界を打ち破る」新しい取り組みを目指しており、様々なビジネスシーンにおいて新しい決済社会を提供していくことができると期待しております。また、三菱UFJフィナンシャル・グループ様と連携し、日立のデジタル事業戦略の中核に据える「Lumada」とGO-NETとの組み合わせにより、さらなる画期的なサービスを世の中に提供できる可能性を今後検討していきます。

**Mastercard 日本地区社長 チャン・ユンソク 様**

「GO-NET FM/センター接続サービス」のご提供開始、心よりお祝い申し上げます。ブロックチェーンを活用した決済ネットワークは、既存の決済サービスの限界を超え、新たなイノベーションの扉を開く可能性を秘めています。貴社の卓越した処理能力とスピードがあれば、IoT決済のような少額・大量の取引を低コストで処理できる可能性があり、国内のキャッシュレスの波をさらに加速することと思います。Mastercardは、貴社がキャッシュレス社会へもたらす恩恵とその未来に期待を寄せております。

**三菱UFJニコス株式会社 デジタル企画部長 熊田 健一 様**

このたびのGlobal Open Network Japan株式会社の「GO-NET FM/センター接続サービス」の提供開始を心より歓迎いたします。キャッシュレス拡大に向けては官民一体の取り組みがなされており、政府は将来展望として、キャッシュレス比率80%を目指すことを掲げております。そうした将来に向けて求められる決済のあり方とは、まずは利用者が安心して使えるセキュリティの確保ですが、IoT時代の到来を展望すると飛躍的に増加するであろうトランザクション量を、迅速かつ安価に対応するペイメントプラットフォームの存在を抜きに語ることはできません。「GO-NET」は、こうした業界全体の課題解決に大きな役割を果たすものと確信しております。

三菱UFJニコスは「GO-NET」と強力なパートナーシップ関係にあり、GO-NETの革新性、ブロックチェーンの特性を生かし、加盟店様への新たな付加価値の提供に向け推進していきます。当社は今後も、Global Open Network Japan株式会社との連携を一層強化し、安全・安心で利便性の高い決済インフラの整備に取り組んでまいります。

■ **Global Open Network Japan株式会社について**

設立：2019年4月1日

代表取締役CEO：徳永信二

所在地：東京都中央区日本橋二丁目13番12号日本生命日本橋ビル6階

株主構成：Global Open Network株式会社100%

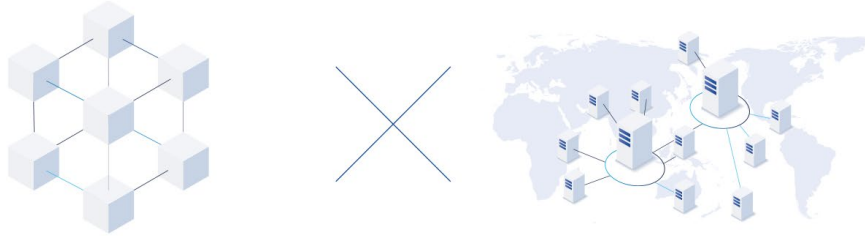
※ Global Open Network株式会社は三菱UFJフィナンシャル・グループとAkamai Technologies, Inc. が

共同出資で設立したホールディングス・カンパニー

事業概要：国内決済ネットワークサービスの提供・運営・管理・システム開発・保守・運用・管理

Vision：GO-NETをHUBとしたデジタルエコシステムを形成し、革新的でスマートな経済社会を実現

Mission：革新的なネットワークで決済の限界を打ち破る



## ブロックチェーン技術の特徴

- 改ざんへの高耐性（コンセンサスアルゴリズム）
- 分散台帳による高可用性
- 価値管理機能

## Akamaiプラットフォームの特徴

- 世界130ヵ国以上に約32万台のサーバーを保有※
- サーバーを最適なルートでつなぎ高速インターネット通信を実現
- 24時間365日のセキュリティ監視体制（DDoS対策等）

※2021年1月時点

## 【提供予定の製品ラインナップ】

- GO-NET FMシリーズ：決済データ（Financial Message）をパススルーで送信するサービスを提供
- GO-NET MVシリーズ：ネットワーク内で残高情報などを管理するサービスを提供
- GO-NET ブロックチェーンコネクト：高速ブロックチェーン技術を適用したBaaSサービスを提供